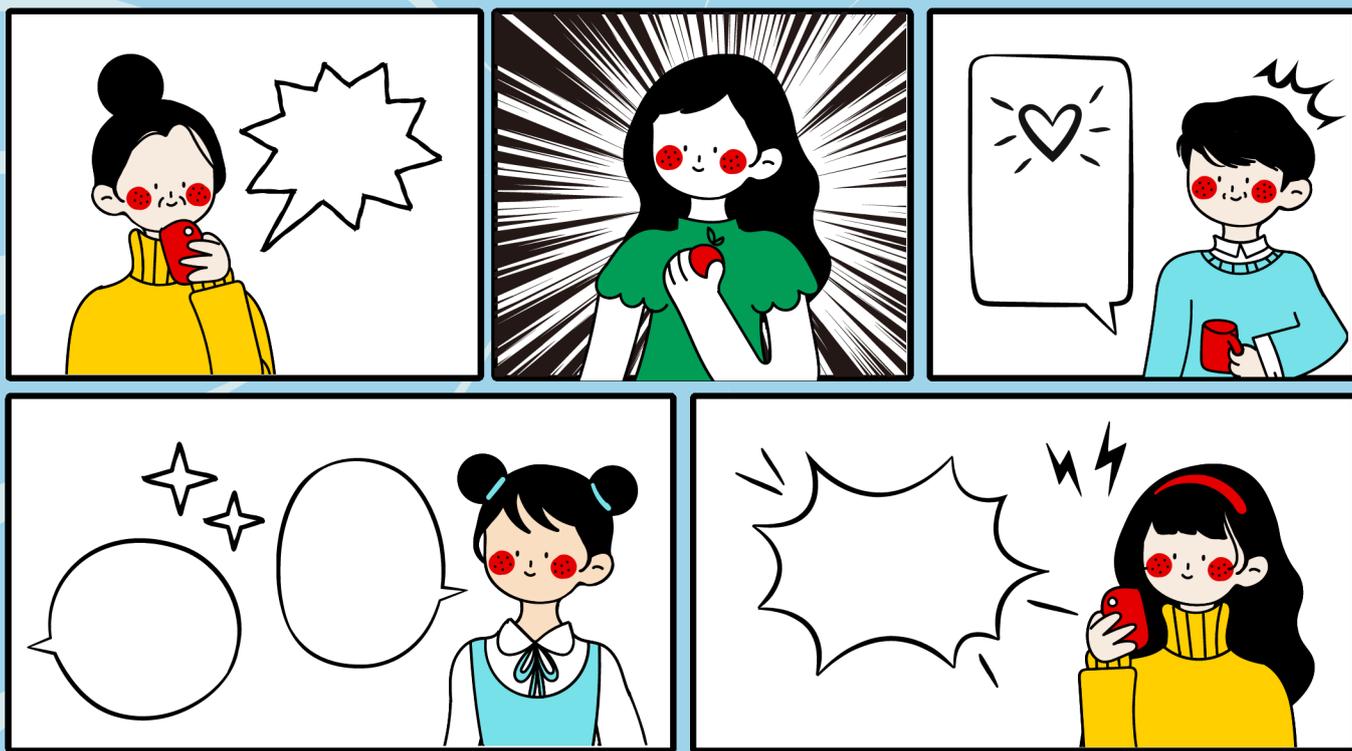


# マンガ・アニメで 卒論を書く

2025年4月にマンガ研究を専門とする押山先生が日本語・日本文学科に着任されました。  
すでに講義もゼミも大人気です。  
実際に研究をしてみて、学生たちにはどのような発見があったのでしょうか？



マンガ・アニメ研究を特集した  
既刊のチラシを  
こちらからご覧いただけます



藤女子大学 日本語・日本文学科

札幌市北区北16条西2丁目  
E-mail : nichibun@fujijoshi.ac.jp  
TEL : 011-736-5408  
学科HP : <https://fujijoshi.ac.jp/dept/literature/jpn/>



# マンガ・アニメ研究 実際やってみてどうですか？

## 押山ゼミ 4年生座談会

～マンガ・アニメをテーマにした卒論執筆のよもやま話～

初の押山ゼミ生として卒業論文を提出した学生たちに、論文執筆の苦労やマンガ・アニメ研究の醍醐味について聞いてみました。

— どのような卒業論文を書きましたか？

**Aさん**：私はアニメを取り上げたのですが、映像表現や効果音などについて考察するため、テレビ画面を一時停止してスクショして……という作業を繰り返しました。ここぞというところで停止できずにズレたりして、何度も繰り返してたいへんでした。

**Yさん**：家族に文句言われたんだよね？

**Aさん**：そう。夜中までやってて、「うるさい！」って（笑）

**Yさん**：私も映像分析をしました。もとはゲームだった作品だ、という点も難しかったです。刀の来歴を調べる必要もありました。

— 刀の来歴を調べたりするのは、文学研究などと同じですね。去年までの日本語・日本文学科での学びが活かした部分はありますか？

**Jさん**：私はマンガで卒論を書きましたが、3年生までは古典のゼミに所属していました。『源氏物語』の登場人物像の分析をしたり、作者の意図を考察したり……。

— そういった点は、マンガ研究でも共通していそうですね。

**Jさん**：でもマンガだと、文章がないコマがあるんです！文字からの分析ができないので、コマ割や登場人物の目線などから心情を読み取ったりすることが必要でした。

**Yさん**：私は、書くことがたくさんあって大変でした。まず、刀がゲームのキャラクターとして擬人化される時に、刀自体のどの要素が取り入れられているかを分析し、そのゲームのキャラクターがミュージカルでどのように肉付けされて演じられているのかを考えないといけなくて……。

— 独特の苦労がありますね。アニメやマンガを卒業論文で取り上げることに不安はありませんでしたか？

**Jさん**：今まで楽しんで読んでいた作品を、研究することで好きじゃなくなったらどうしよう……とは思っていました。

— やってみて、どうでしたか？

**Jさん**：全くそんなことはありませんでした！研究を通して、より好きになった感じです。

**押山**：私も、趣味でマンガを読んでいた頃は、食事が喉を通らなくなるほど作品世界に没頭していましたが、研究となるとそれがなくなって少し残念ではあります。でも、自分が作品から受けた衝撃を言語化できるのは楽しいことです。それは、自分自身や社会を知ることにもつながります。

— 最後に、マンガやアニメで卒論を書くことに興味がある人にひとこと。

**Aさん・Yさん・Jさん**：オススメです！

## 「ゼミ」（ゼミナール）って何？

少人数で特定のテーマについて研究、発表、討論する授業です。しばしば指導教員の名前を冠して「〇〇ゼミ」と呼ばれます。



## 2025年度 押山ゼミ 卒業論文題目

- 魔法少女の変遷（座談会Aさん）  
サリー、マミ、セーラームーンからみる「変身」の描かれ方
- ピーチガール論  
— 90年代後半以降のギャル文化とキャラクターの影響関係 —
- 『達国日記』論（座談会Jさん）  
女性間の人間関係について
- ミュージカル『刀剣乱舞』に見るキャラクター造形の特徴（座談会Yさん）

## 2026年度 イベント予定



2026年度上半期  
オープンキャンパス

- ・3月21日（土）
- ・6月13日（土）
- ・7月18日（土）

\*予定は変更になることがあります。  
最新情報は大学HPでご確認ください。



## 大学生活を体験してみよう！

春のオープンキャンパス（3月21日）では、中世の武者像について考える模擬講義「源頼政と中世 — 武者・歌人・切腹・鶴・酒吞童子 —」が行われます。また、古典やマンガ研究のゼミの様子や資格取得、アルバイトやサークル活動といった実際の学生生活についての体験談も。国語が好きな人も、マンガ・アニメが好きな人も、みなさまのお越しをお待ちしております。

← 詳細は左のQRコードから

